

日刊建設工業新聞（2015年8月31日付1面掲載）

【ACKグループが創立10周年 「社会価値創造企業」目指す】

ACKグループが創立10周年

今年で創立10周年を迎えたACKグループ(野崎秀則社長)は28日、東京都新宿区のベルサール新宿グランドホールで記念式典を開き、さらなる成長へのスタートを切った。全国から役職員約500人が出席。2020年の経営ビジョンで掲げた「社会インフラ創造企業」の先にある姿として「社会価値創造企業」の実現を合言葉に、持続可能な魅力ある社会づくりへの貢献を誓い合った。

あいさつした野崎社長は「グループ設立時は売上高170億円、役職員900人でスタートしたが、10年目を迎えた今期は売上高370億円、役職員1800人と2倍以上の規模に拡大した」と振り返り、「今後は多様化・複



あいさつで成長への
決意を示す野崎社長
＝28日、都内で

雑化する社会ニーズに対応するため、社会インフラ事業の充実とともに、教育・福祉・観光・農業などの分野に事業を広げ、2020年には売上高500億円以上を実現する」と強調。さらに「新たな価値を社会に提供するため、受動型から主導型のビジネスに転換する。自らが投資して事業者としてビジネスを推進し、国内外の社会づくりに貢献する『社会価値創造企業』を目指す」と決意を示した。

ACKグループは、2006年8月にオリエンタルコンサルタンツの持ち株会社として発足。現在は主要6社を傘下に抱え、社会の多様なニーズにグループで機動的に対応している。

「社会価値創造企業」目指す